

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	113000-01-12
事務事業名	行政評価事務			担当部課	企画部 企画課
				電話番号	04-2964-1111
総合計画 基本計画	施策の大綱	07	計画の実現に向けて	実施期間	平成17年 ~ 年
	政策(節)	04	事務事業の最適化	その他の計画	行政改革大綱
	施策(項)	02	事務事業の評価と改善		
予算事業名	予算なし			予算事業番号	
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	地方行財政を取り巻く厳しい情勢や地方分権型行政システムへの移行、多様化する市民ニーズへの対応として、事務事業の効率化や重点化を図るとともに、市民に対する説明責任の遂行を目指し、平成17年度から行政評価の一環として事務事業評価を導入。事務事業について、成果指標等を用いて有効性、効率性、必要性を行政自らが住民の視点に立って点検・評価し、事務事業の質の向上に努めている。				

2 事務事業の目的・内容

対象	事務事業	実施の根拠 (法令・条例等)
目的 (もたらそうとする成果)	事務事業評価は、市民の視点に立ってサービスの内容がどの程度なのか、できる限り客観的にわかりやすく、その有効性や効率性を評価するもので、その評価結果を予算編成や企画立案等に生かすことにより、効率的で効果的な行財政運営をめざすことを目的とする。具体的には、①効率的で効果的な行財政運営の推進、②職員の意識改革と政策形成能力の向上、③情報の共有化と説明責任の遂行を図ることを目的としている。	
全体の事業内容	担当課による自己評価作業である1次評価と、企画課企画渉外担当による2次評価を実施。	

3 事務事業の実施状況と成果

令和1年度の実施内容	事務事業の整理と見直しを行うとともに、各種計画との関わり、事業の性質や他の評価制度等を考慮して評価対象事業を選定して実施した。また、これまでに引き続き、事業期間が長期となる公共事業については専用シートを用いて評価した。政策評価・施策評価等を含めた体系的な行政評価制度の検討を進めた。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施状況	① 1次評価事業数	目標値又は前年度値	件	323	321	201	172	評価件数『前年度実績』
		実績値	件	321	201	172		
		達成率又は前年度比	%	99.38	62.62	85.57		
	② 2次評価事業数	目標値又は前年度値	件	105	104	109	103	評価件数『前年度実績』
		実績値	件	104	109	103		
		達成率又は前年度比	%	99.05	104.81	94.5		
	③	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	④	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 1次評価における改善評価が「改善できた」のもの	目標値又は前年度値	件	321	201	172	1次評価件数	
		実績値	件	73	51	47		
		達成率又は前年度比	%	22.74	25.37	27.33		
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	0千円	0千円	0千円	0千円	
		決算(見込)額 ①	0千円	0千円	0千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.3人	0.5人	0.5人	
			嘱託・再任用	0人	0人	0人	
			パート等	0人	0人	0人	
		人件費 ②	2,211千円	3,812千円	4,006千円		
		総事業費 ③=①+②	2,211千円	3,812千円	4,006千円		
		国・県支出金 ④	0千円	0千円	0千円		
		その他特定財源 ⑤	0千円	0千円	0千円		
		特定財源 ⑥=④+⑤	0千円	0千円	0千円		
	入間市年間負担額 ③-⑥	2,211千円	3,812千円	4,006千円			
効率性 指 標	指標名	1次評価事業件数 ⑦	321件	201件	172件		
	コスト	1件当たり単価 ③÷⑦	6,887円	18,965円	23,290円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的 評価	評 価		今 後 の 方 向 性
	効率的で効果的な行財政運営を目指す上で、市民ニーズ等を踏まえて事務事業を評価することは、事務事業の効率化や縮小・廃止等改善を図る手段となり、必要性・有効性は高い。これまで以上に具体的な成果を結びつけることを重視し、事務事業の整理・見直しを行い、評価過程における企画課内及び原課との情報意見交換を強化した。今後、事業の棚卸しと併せた体系的な行政評価制度の構築の検討を加速化し、制度充実を図る必要がある。		<input checked="" type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改 善 課 題	令和 1年度の取り組み課題		
	政策評価・施策評価を含めた体系的な行政評価制度の構築の検討を進める。これまで以上に、具体的な成果に結びつけることを重視し、1次評価における情報意見交換と2次評価を強化する。平成30年度までの研究を踏まえた事業の棚卸しの仕組みづくりとの関係性の整理や連携の在り方を検討する。		改 善 の 評 価
	令和 2年度の取り組み課題		
	事業の棚卸しとの関係性の整理や連携の在り方の検討を踏まえて、より効果的で体系的な行政評価制度を構築する。検討においては、評価指標や評価項目についても見直しを図る。		
令和 3年度の取り組み課題			
これまでの検討結果に基づき、令和4年度における実施に向けて、政策評価・施策評価を含めた体系的な行政評価制度を試行する。			

◆ 2次評価

総合的 評価	今後の方向性	具 体 的 内 容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	